

平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月14日
上場取引所 大

上場会社名 天龍製鋸株式会社
 コード番号 5945 URL <http://www.tenryu-saw.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 定時株主総会開催予定日 平成24年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成24年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 正尚
 (氏名) 飯田 利彦
 配当支払開始予定日

TEL 0538-23-6111
 平成24年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	7,637	7.8	833	7.9	948	11.4	665	20.4
23年3月期	7,081	14.3	772	130.2	850	93.6	552	63.2

(注) 包括利益 24年3月期 478百万円 (11.9%) 23年3月期 427百万円 (△37.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	139.61	—	3.5	4.5	10.9
23年3月期	106.44	—	2.8	4.0	10.9

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 一百万円 23年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	21,359	19,374	90.7	4,065.82
23年3月期	21,115	19,063	90.3	4,000.33

(参考) 自己資本 24年3月期 19,374百万円 23年3月期 19,063百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	640	△1,153	△167	3,553
23年3月期	1,249	177	△1,209	4,287

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	166	32.9	0.9
24年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00	200	30.1	1.0
25年3月期(予想)	—	0.00	—	43.00	43.00		30.1	

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	1.1	440	0.0	460	2.2	300	3.1	62.96
通期	7,800	2.1	850	1.9	960	1.3	680	2.2	142.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

24年3月期	5,573,817 株	23年3月期	5,573,817 株
24年3月期	808,539 株	23年3月期	808,453 株
24年3月期	4,765,315 株	23年3月期	5,191,862 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	7,266	7.6	569	23.6	792	22.2	581	34.9
23年3月期	6,756	16.5	460	317.9	648	113.8	431	56.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	122.00	—
23年3月期	83.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
24年3月期	20,297		18,300		90.2		3,840.36	
23年3月期	20,079		17,995		89.6		3,776.27	

(参考) 自己資本 24年3月期 18,300百万円 23年3月期 17,995百万円

2. 平成25年 3月期の個別業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	1.3	260	4.5	320	4.4	210	7.4	44.07
通期	7,350	1.1	580	1.9	800	1.0	590	1.5	123.81

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 目標とする経営指標	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略	5
(4) 会社の対処すべき課題	5
3. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	14
(6) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	20

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当期の概況)

当連結会計年度における世界情勢は、欧州では、各国の経済対策により一時的に景気は持ち直しつつありましたが、年度後半には債務危機の影響により減速感が強まりました。米国では、個人消費を中心に回復の兆しが見られましたが、住宅市場は依然として低迷が続いております。新興国においては、金融の引き締めや先進国経済の影響などから成長のペースは鈍化しました。

国内においては、東日本大震災からの復旧が進むなど企業の生産活動や個人消費にやや明るさが見えたものの、円高の影響や欧州債務危機の顕在化による海外経済の減速などから本格的な回復には至りませんでした。

当社グループにおいては、歴史的な円高の進行により厳しい経営環境となりましたが、積極的な販路拡大により電動工具・輸送機器関連市場の国内外販売が堅調に推移しました。

この結果、連結売上高は7,637百万円（前年同期比7.8%増）となりました。利益面につきましては、全社を挙げた受注の確保と諸経費の削減、製造部門の稼働率向上や生産効率改善の結果、営業利益833百万円（前年同期比7.9%増）、経常利益948百万円（前年同期比11.4%増）、当期純利益665百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりです。

① 日本

住宅資材用・金属用チップソーの海外向販売が好調に推移し、売上高は7,266百万円（前年同期比7.6%増）、セグメント利益（営業利益）は569百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

② アジア

住宅資材用・金属用チップソーが伸張したことにより、売上高は2,490百万円（前年同期比31.9%増）、セグメント利益（営業利益）は314百万円（前年同期比33.2%増）となりました。

③ アメリカ

住宅資材用チップソーは依然として低水準に留まっているものの金属用チップソーが好調で、為替の影響により売上の目減りはありましたが、売上高は796百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益（営業利益）は48百万円（前年同期比19.3%増）となりました。

(次期の見通し)

今後の経済の見通しについては、日本経済は震災復興関連需要が期待されるものの、先行き不透明な欧米経済や円高の進行に伴う国内空洞化の加速、エネルギーコストの上昇、新興国の成長鈍化に伴う輸出の減少等当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況が続くと考えられます。

このような状況下、当社グループは、新製品の開発、工場稼働率の向上、生産コスト・諸経費の削減、海外販売の強化等に取り組んでまいります。

次期連結業績につきましては、売上高7,800百万円、営業利益850百万円、経常利益960百万円、当期純利益は680百万円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ11.9%増加し、9,991百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が1,020百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6.7%減少し、11,368百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」が710百万円減少、「有形固定資産」が54百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ1.2%増加し、21,359百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10.2%増加し、1,055百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が39百万円増加、「その他(流動負債)」が36百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ15.1%減少し、929百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の評価等に伴い「繰延税金負債」が185百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3.3%減少し、1,984百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.6%増加し、19,374百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が498百万円増加したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動のキャッシュ・フローでは、税金等調整前利益の計上などにより、640百万円のキャッシュを得ました。

投資活動のキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出などにより、1,153百万円のキャッシュを使用しました。

財務活動のキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、167百万円のキャッシュを使用しました。

以上の結果、現金及び現金同等物期末残高は、3,553百万円(前年同期比17.1%減)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
自己資本比率(%)	88.9	92.3	92.2	90.3	90.7
時価ベースの自己資本比率(%)	103.7	45.8	42.2	46.8	50.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	—	—	3.8	7.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	1,906.5	650.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当期の配当金につきましては、「連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針といたしますが、その時々々の投資計画・資金調達・自己株式取得予定等を総合的に勘案し、配当額を決定いたします。」との配当方針に基づき、1株につき42円の配当としております。

次期(平成25年3月期)の配当金は、基本方針に基づき年間1株当たり43円を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、わが国製鋸業界のパイオニアとして、明治43年創業以来、一貫して総合鋸メーカーを目指し、国内はもとより広く海外のマーケットに事業を展開してきました。また、社是でもある「誠実と和」を以って、全社一丸となり、「我々は、事業を通して顧客に奉仕し、その代償として適切な利潤を得て株主に適切な配当を行い、社員の福祉向上を図り、事業の成長と安定に全力を尽くし、以って社会に奉仕する」の精神のもと総力を結集し、社業発展に邁進しております。

伝統の「パス印」は、製品の優秀性により、顧客から高い評価と信頼をいただいておりますが、今後も品質向上に努め、市場への供給責任の重要性を自覚しその期待に応えるべく、全員の英知を結集し、変化する市場環境に対応できる企業体質の向上に努め、成果向上への行動指針を統一し、投資価値を高め魅力ある企業に発展させることを基本方針といたしております。

(2) 目標とする経営指標

安定した営業利益の確保が、開発を旨とする当社グループの健全な経営基盤である、という観点から売上高営業利益率を経営指標としております。具体的な数値目標といたしましては、連結売上高営業利益率15%以上を目指しております。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

国内におきましては、最先端の切断工具としての鋸の開発と製造技術の革新を図り高付加価値製品の製造に邁進してまいります。

国外におきましては、国際市場の拡がりに伴う海外販売拠点及び生産拠点の拡充による国際競争力の強化に努め、世界のユーザーに歓迎される製品の充実を図ってまいります。この両輪を機能的に融合させ、世界の多岐に亘る産業に当社の鋸を供給することを基本戦略としております。

(4) 会社の対処すべき課題

原材料の高騰やエネルギーコストの上昇に加え、円の高騰による国際競争力の低下が懸念されております。

一方販売市場では新興国の世界市場浸透が進み、加えて付加価値の高い金属切断鋸にも内外の刃物メーカーの廉価参入が始まり、企業収益を圧迫する懸念があります。当社グループでは製造コストの低減と差別化商品の開発を更に加速し、高付加価値製品の販売拡大を目指し、国際市場の変化に対応してまいります。

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,717,996	4,738,775
受取手形及び売掛金	1,883,701	1,921,579
有価証券	1,199,819	699,627
商品及び製品	1,076,561	1,345,765
仕掛品	301,244	355,840
原材料及び貯蔵品	524,229	639,250
繰延税金資産	149,766	187,842
その他	74,794	104,762
貸倒引当金	△2,044	△2,331
流動資産合計	8,926,068	9,991,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,773,552	3,794,298
減価償却累計額	△2,354,406	△2,457,383
建物及び構築物(純額)	1,419,146	1,336,915
機械装置及び運搬具	5,854,185	5,694,430
減価償却累計額	△3,934,564	△3,949,974
機械装置及び運搬具(純額)	1,919,620	1,744,455
土地	2,201,091	2,254,829
建設仮勘定	8,788	175,159
その他	344,354	355,363
減価償却累計額	△239,646	△268,319
その他(純額)	104,708	87,044
有形固定資産合計	5,653,355	5,598,405
無形固定資産		
投資その他の資産	8,357	5,011
投資有価証券	5,616,655	4,905,812
出資金	95,330	104,933
長期前払費用	286,216	268,503
その他	558,879	505,927
貸倒引当金	△29,040	△20,188
投資その他の資産合計	6,528,042	5,764,988
固定資産合計	12,189,754	11,368,404
資産合計	21,115,822	21,359,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	338,225	377,673
未払法人税等	171,980	166,826
賞与引当金	137,292	164,081
その他	310,473	346,954
流動負債合計	957,971	1,055,536
固定負債		
繰延税金負債	792,146	606,198
退職給付引当金	179,584	201,434
長期未払金	80,980	80,980
その他	42,109	40,591
固定負債合計	1,094,820	929,204
負債合計	2,052,791	1,984,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	19,567,926	20,066,409
自己株式	△1,626,019	△1,626,193
株主資本合計	19,075,989	19,574,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484,134	374,798
為替換算調整勘定	△497,093	△574,320
その他の包括利益累計額合計	△12,958	△199,522
純資産合計	19,063,030	19,374,775
負債純資産合計	21,115,822	21,359,516

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	7,081,517	7,637,324
売上原価	4,677,925	5,037,421
売上総利益	2,403,591	2,599,903
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	201,184	256,766
広告宣伝費	11,621	11,128
貸倒引当金繰入額	1,738	2,306
役員報酬	78,282	89,740
給料及び手当	520,562	533,477
賞与引当金繰入額	54,209	68,127
退職給付引当金繰入額	31,733	38,341
福利厚生費	114,299	121,543
旅費及び交通費	127,253	141,104
通信費	19,788	21,228
租税公課	35,329	38,297
研究費	70,804	81,520
減価償却費	90,403	94,870
車両費	30,666	31,660
保険料	16,303	18,488
その他	226,572	217,344
販売費及び一般管理費合計	1,630,754	1,765,946
営業利益	772,837	833,956
営業外収益		
受取利息	57,771	49,595
受取配当金	55,663	62,266
助成金収入	6,349	—
その他	12,052	27,364
営業外収益合計	131,838	139,226
営業外費用		
支払利息	655	986
為替差損	42,607	23,808
休業費用	7,898	—
その他	2,546	280
営業外費用合計	53,708	25,074
経常利益	850,967	948,108

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,027	4,520
投資有価証券売却益	—	2,507
償却債権取立益	195	—
特別利益合計	1,223	7,028
特別損失		
固定資産売却損	383	937
固定資産除却損	4,275	9,152
投資有価証券評価損	22,980	—
投資有価証券償還損	—	13,348
会員権評価損	—	2,933
貸倒引当金繰入額	725	—
死亡弔慰金	—	3,000
特別損失合計	28,364	29,371
税金等調整前当期純利益	823,826	925,764
法人税、住民税及び事業税	292,926	365,937
法人税等調整額	△21,705	△105,443
法人税等合計	271,221	260,494
少数株主損益調整前当期純利益	552,605	665,270
当期純利益	552,605	665,270

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	552,605	665,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171,667	△109,336
為替換算調整勘定	△296,282	△77,227
その他の包括利益合計	△124,615	△186,564
包括利益	427,989	478,706
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	427,989	478,706
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	581,335	581,335
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	581,335	581,335
資本剰余金		
当期首残高	552,747	552,747
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	552,747	552,747
利益剰余金		
当期首残高	19,101,501	19,567,926
当期変動額		
剰余金の配当	△134,576	△166,787
当期純利益	552,605	665,270
連結範囲の変動	48,397	—
当期変動額合計	466,425	498,482
当期末残高	19,567,926	20,066,409
自己株式		
当期首残高	△507,176	△1,626,019
当期変動額		
自己株式の取得	△1,118,843	△174
当期変動額合計	△1,118,843	△174
当期末残高	△1,626,019	△1,626,193
株主資本合計		
当期首残高	19,728,407	19,075,989
当期変動額		
剰余金の配当	△134,576	△166,787
当期純利益	552,605	665,270
連結範囲の変動	48,397	—
自己株式の取得	△1,118,843	△174
当期変動額合計	△652,418	498,308
当期末残高	19,075,989	19,574,297

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	312,467	484,134
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	171,667	△109,336
当期変動額合計	171,667	△109,336
当期末残高	484,134	374,798
為替換算調整勘定		
当期首残高	△200,810	△497,093
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△296,282	△77,227
当期変動額合計	△296,282	△77,227
当期末残高	△497,093	△574,320
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	111,656	△12,958
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△124,615	△186,564
当期変動額合計	△124,615	△186,564
当期末残高	△12,958	△199,522
純資産合計		
当期首残高	19,840,064	19,063,030
当期変動額		
剰余金の配当	△134,576	△166,787
当期純利益	552,605	665,270
連結範囲の変動	48,397	—
自己株式の取得	△1,118,843	△174
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△124,615	△186,564
当期変動額合計	△777,033	311,744
当期末残高	19,063,030	19,374,775

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	823,826	925,764
減価償却費	543,015	522,744
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19,332	21,850
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	818	△8,573
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,346	26,789
受取利息及び受取配当金	△113,435	△111,861
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	13,348
投資有価証券評価損益 (△は益)	22,980	—
為替差損益 (△は益)	38,802	25,804
有形固定資産売却損益 (△は益)	△644	△3,582
有形固定資産除却損	4,275	9,152
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,576	△452,284
売上債権の増減額 (△は増加)	△221,477	△44,895
仕入債務の増減額 (△は減少)	130,725	58,528
その他の資産の増減額 (△は増加)	97,654	△7,678
その他の負債の増減額 (△は減少)	14,097	16,911
その他	25,553	19,916
小計	1,401,295	1,011,933
法人税等の支払額	△151,437	△370,985
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,249,857	640,947
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	108,122	116,445
定期預金の預入による支出	—	△1,223,964
有価証券の売却及び償還による収入	699,998	—
有形固定資産の取得による支出	△279,400	△500,250
有形固定資産の売却による収入	6,595	11,862
無形固定資産の取得による支出	△450	△845
投資有価証券の取得による支出	△1,661,435	△600,917
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,297,747	1,057,425
貸付けによる支出	△4,400	△11,200
貸付金の回収による収入	13,137	27,699
その他	△1,987	△29,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	177,928	△1,153,728
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△135,629	△166,907
リース債務の返済による支出	△3,589	△9,873
セール・アンド・リースバック取引による収入	49,230	10,061
自己株式の取得による支出	△1,118,843	△174
その他	△655	△986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,209,487	△167,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	△149,458	△53,447
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,839	△734,109
現金及び現金同等物の期首残高	4,193,437	4,287,796
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,519	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,287,796	3,553,687

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア、アメリカ等の各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「アジア」「アメリカ」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	日本	アジア	アメリカ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,742,861	568,500	770,155	7,081,517	—	7,081,517
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,013,601	1,318,904	7,951	2,340,457	△2,340,457	—
計	6,756,462	1,887,404	778,107	9,421,975	△2,340,457	7,081,517
セグメント利益	460,538	236,415	40,723	737,677	35,160	772,837
セグメント資産	18,504,802	2,762,777	749,478	22,017,057	△901,235	21,115,822
その他の項目						
減価償却費	366,572	182,763	19,653	568,989	△25,973	543,015
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	91,145	145,317	1,503	237,965	△12,917	225,048

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	日本	アジア	アメリカ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,093,551	748,576	795,197	7,637,324	—	7,637,324
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,173,443	1,741,627	1,343	2,916,414	△2,916,414	—
計	7,266,995	2,490,203	796,540	10,553,739	△2,916,414	7,637,324
セグメント利益	569,322	314,942	48,583	932,847	△98,891	833,956
セグメント資産	18,215,144	3,362,990	816,295	22,394,431	△1,034,915	21,359,516
その他の項目						
減価償却費	354,823	179,600	14,307	548,731	△25,986	522,744
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	116,940	429,176	3,110	549,226	△6,663	542,562

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり純資産額	4,000.33円	4,065.82円
1株当たり当期純利益金額	106.44円	139.61円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	552,605	665,270
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	552,605	665,270
普通株式の期中平均株式数(株)	5,191,862	4,765,315

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,063,030	19,374,775
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	19,063,030	19,374,775
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,765,364	4,765,278

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,760,150	3,605,749
受取手形	544,647	647,464
売掛金	1,462,518	1,467,782
有価証券	1,199,819	699,627
商品	302,712	333,901
製品	591,672	774,888
原材料	183,043	228,194
仕掛品	182,162	216,478
貯蔵品	39,442	48,561
前払費用	26,623	27,492
繰延税金資産	110,322	114,325
未収入金	76,783	35,300
その他	18,577	32,728
貸倒引当金	△2,358	△2,757
流動資産合計	7,496,116	8,229,738
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,783,647	2,810,304
減価償却累計額	△1,922,146	△1,986,349
建物(純額)	861,501	823,954
構築物	463,994	463,994
減価償却累計額	△206,498	△224,431
構築物(純額)	257,496	239,563
機械及び装置	3,667,245	3,420,759
減価償却累計額	△2,607,902	△2,541,852
機械及び装置(純額)	1,059,342	878,907
車両運搬具	101,010	31,819
減価償却累計額	△85,873	△29,752
車両運搬具(純額)	15,136	2,066
工具、器具及び備品	103,777	104,312
減価償却累計額	△65,362	△79,859
工具、器具及び備品(純額)	38,414	24,453
土地	2,176,128	2,176,128
建設仮勘定	8,788	15,949
有形固定資産合計	4,416,808	4,161,022
無形固定資産		
ソフトウェア	6,433	3,112
電話加入権	1,899	1,899
無形固定資産合計	8,332	5,011

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	5,616,655	4,871,626
関係会社株式	590,703	1,126,410
出資金	630	630
関係会社出資金	1,190,410	1,200,012
従業員に対する長期貸付金	92,339	75,640
長期前払費用	244,509	228,855
保険積立金	215,286	245,270
会員権	57,079	46,079
差入保証金	1,996	1,996
その他	176,370	125,745
貸倒引当金	△27,367	△20,188
投資その他の資産合計	8,158,614	7,902,079
固定資産合計	12,583,756	12,068,113
資産合計	20,079,872	20,297,851
負債の部		
流動負債		
支払手形	124,283	119,957
買掛金	372,040	409,104
リース債務	8,615	10,170
未払金	3,741	24,243
未払費用	122,561	141,801
未払法人税等	151,359	153,168
未払消費税等	15,657	—
前受金	5,392	3,257
預り金	6,821	7,816
賞与引当金	137,292	164,081
流動負債合計	947,766	1,033,602
固定負債		
リース債務	39,486	38,118
繰延税金負債	834,142	640,876
退職給付引当金	179,584	201,434
長期未払金	80,980	80,980
長期預り保証金	2,623	2,473
固定負債合計	1,136,816	963,882
負債合計	2,084,582	1,997,485

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金		
資本準備金	552,747	552,747
資本剰余金合計	552,747	552,747
利益剰余金		
利益準備金	148,863	148,863
その他利益剰余金		
配当積立金	500,000	500,000
退職給与積立金	350,000	350,000
建設準備積立金	1,000,000	1,000,000
研究開発積立金	1,000,000	1,000,000
公害防止準備金	500,000	500,000
記念事業準備金	100,000	100,000
海外市場開拓準備金	1,500,000	1,500,000
土地圧縮積立金	712,284	770,164
建物圧縮積立金	116,885	118,914
償却資産圧縮積立金	1,911	1,615
別途積立金	2,000,000	2,000,000
繰越利益剰余金	10,073,147	10,428,121
利益剰余金合計	18,003,092	18,417,679
自己株式	△1,626,019	△1,626,193
株主資本合計	17,511,155	17,925,567
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	484,134	374,798
評価・換算差額等合計	484,134	374,798
純資産合計	17,995,290	18,300,365
負債純資産合計	20,079,872	20,297,851

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高		
製品売上高	4,537,946	4,952,383
商品売上高	2,163,537	2,261,730
その他の営業収入	54,979	52,881
売上高合計	6,756,462	7,266,995
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	983,128	894,384
当期製品製造原価	3,305,698	3,777,554
当期商品仕入高	1,602,702	1,735,443
その他の原価	17,790	18,363
合計	5,909,319	6,425,746
他勘定振替高	29,135	20,452
商品及び製品期末たな卸高	894,384	1,108,789
売上原価合計	4,985,799	5,296,504
売上総利益	1,770,663	1,970,490
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	131,978	148,297
販売手数料	8,143	9,141
広告宣伝費	10,265	9,363
貸倒引当金繰入額	1,856	2,418
役員報酬	78,282	89,740
給料及び手当	425,185	433,479
賞与引当金繰入額	54,209	68,127
退職給付引当金繰入額	31,733	38,341
福利厚生費	105,841	113,182
交際費	9,014	11,274
旅費及び交通費	92,866	103,213
通信費	13,958	15,404
租税公課	23,007	26,826
研究費	70,804	81,520
減価償却費	70,293	77,284
車両費	26,310	25,271
保険料	8,746	11,097
その他	147,626	137,182
販売費及び一般管理費合計	1,310,125	1,401,168
営業利益	460,538	569,322

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業外収益		
受取利息	2,757	2,003
有価証券利息	47,203	30,029
受取配当金	185,483	187,048
不動産賃貸料	3,421	3,598
助成金収入	6,349	—
その他	6,663	23,041
営業外収益合計	251,879	245,721
営業外費用		
支払利息	655	986
為替差損	53,623	21,893
休業費用	7,898	—
その他	2,211	79
営業外費用合計	64,389	22,958
経常利益	648,028	792,085
特別利益		
固定資産売却益	452	2,277
投資有価証券売却益	—	2,507
特別利益合計	452	4,785
特別損失		
固定資産売却損	383	511
固定資産除却損	4,202	8,786
投資有価証券評価損	22,980	—
投資有価証券償還損	—	13,348
貸倒引当金繰入額	725	—
死亡弔慰金	—	3,000
特別損失合計	28,292	25,646
税引前当期純利益	620,188	771,223
法人税、住民税及び事業税	219,688	268,421
法人税等調整額	△30,592	△78,572
法人税等合計	189,095	189,849
当期純利益	431,092	581,374